

第4回
通常総会
議案書

日時：2022年6月5日（日）
19：00～20：00 オンライン開催予定
特定非営利活動法人 ヒミツキチ
宮崎市加江田 6411・080-5287-0912

特定非営利活動法人 ヒミツキチ

第4回 通常総会 次第

日時:2022年6月5日(日) 19:00~20:00

開催方法:オンライン開催 (Google meeting 利用)

出席者:正会員

次第

1)開会宣言

2)理事長挨拶

3)議事進行確認

議長の選任

議事録署名人の選任

4)議案審議

決議事項

(1) 第1号議案 2021年度事業報告・決算報告について

(2) 第2号議案 2022年度事業計画(案)及び予算(案)について

(3) その他

①ヒミツキチ会員の特典について

②会費について(理事、正会員、賛助会員の金額)

③スタッフの会費支払について

④運営資金を生み出す事業について

⑤当法人のプレイワーカー資格について

5)報告事項

①環境教育のための森のムツレリーダー育成について

②森のムツレ教室開催のための場所について

③一社)みやざき子どもサポートリンク様との連携について

6)閉会宣言

2021年度（令和3年度）
事業報告及び決算書

自 2021（令和3年）年4月1日

至 2022（令和4年）年3月31日

特定非営利活動法人 ヒミツキチ

NPO 法人ヒミツキチ

2021年度 事業報告及び決算

自 2021（令和3年）年4月1日

至 2022（令和4年）年3月31日

1 事業の成果

今年度も、世界中の子どもたちが新型コロナウイルス感染症対策の影響を受ける中、子どもの豊かな育つ場が奪われ、健全に育つ機会が激減してしまいました。大人の決めたルールに従うよう強要された社会全体を振り返ると、「子どもたちは社会的弱者である」と改めて感じさせられ、法人としての役割の必要性を感じた、残念なような、でもやりがいを感じる貴重な学びの年でした。

当法人の理念の柱の1つでもある、地域の子どもの遊び場を通して子どもの豊かな育ちを広げる「小松台プレーパーク」の活動は、5月にはコロナ禍の影響を受け活動自粛し開催することができませんでした。しかし、それ以外の活動については順調に開催することができました。新しい取り組みである「ヒミツキチ森のがっこう」での不登校児の包括的支援と子どもの貧困の連鎖を断ち切るための活動については、常に今の子どもたちに寄り添いながら「生きる力」を育む多様な体験活動（主に五感を通して自然を感じることを）を行うことができました。SDGsが掲げる“誰一人取り残さない”世界の実現のために活動できたと考えています。日南市富士地区で開催した「海のヒミツキチ」については助成金に頼らず、自主運営を目指してチャレンジすることができました。課題も多かったのですが良い学びとなりました。また、「森のようちえんこたりのもり」も参加希望者が多く、ニーズが高いことがわかってきました。宮崎ならではの自然豊かな子育て環境を提供し、乳幼児の育ちに合った活動を続けていくことができたと感じています。いずれの活動も参加した子どもたちを屈託のない笑顔にする場をつくることができたと考えています。

また、法人の基盤強化に繋がった、クラウドファンディングへの挑戦は、不安も大きかったのですが沢山の支援者に恵まれ、目標を上回る支援を頂くことができ、低所得世帯やひとり親世帯の子どもたちを支援することができ、経済格差のない公平な支援を行うことができました。社会全体が大きく変わろうとしている中、当法人も常に努力を重ね、子どもたちが豊かに育つ環境を、スタッフはじめ、支援者や連携団体と共に模索しながら、社会的インパクトを与えることができたと感じています。関係者の皆様、日頃から応援頂いている沢山の方に心よりお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

2 事業報告

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数 | (D)受益対象 者の範囲 (E)人数 |
|--------------------|---|--|---|
| ○冒険遊び場事業 | <p>(1) おそとであそぼう！小松台プレーパーク 2021 (子どもゆめ基金助成金事業、県教育委員会後援)</p> <p>(2) 小松台プレーパーク 2021 (小松台まちづくり委員会共催事業、県教育委員会後援)</p> | <p>(A) 令和3年4月21日・28日、6月16日、7月21日、9月8日・15日・22日・29日、10月6日・13日・20日、11月17日、12月15日、令和4年1月19日、2月16日、3月16日計16日間開催 13:00～17:30(10月中旬から17:00まで) (B) 宮崎市小松台公園 (C) 8名</p> <p>(A) 令和3年4月20日～令和4年3月16日の長期休みを除く毎週水曜日、計20日間開催 13:00～17:30(10月中旬から17:00まで) (B) 宮崎市小松台公園 (C) 8名</p> | <p>(D) 全ての子どもと大人 (E) 延1,106人</p> <p>(D) 全ての子どもと大人 (E) 延1,015人</p> |
| ○プレーワーカー養成、勉強会 | (1) PW・スタッフのスキルアップ | <p>(A) 令和3年4月20日第1回スタッフ研修、リスクマネジメント研修 11:00～14:00、第2回スタッフ研修 9月28日(座学) 10:00～12:00(実践) 13:00～15:00、令和4年1月20日第3回スタッフ研修(座学) 10:00～12:00 (B) 宮崎市小松台西吉村低、</p> | <p>(D) プレーパークスタッフ、森のがっこうスタッフ (E) 9人</p> |

| | | | |
|----------------------------------|---|--|---|
| | | 森のがっこう (C) 1名 | |
| ○屋外型子育て支援事業 | (1) 森のようちえん「こどりのもり2021」 ※春の開催はコロナ蔓延防止対策で中止 | (A) ①令和2年11月21日 (日) 11月28日(日) いずれも10:00~14:00 (B) ①②西都市石井十次の里森の空想ミュージアム (C) 7名 | (D) 未就学児と保護者 (E) 40人 |
| ○自然体験事業 (不登校児のための包括的支援事業) | (1) 自然体験 2021! 海のヒミツキチ (1) ヒミツキチ「森のがっこう」 | (A) ①令和2年6月5.12.19.26日 ②9月4.11.18.25日 ③10月2.9.16.23日の12日間いずれも10:00~16:00 (B) 日南市富士海水浴場 (C) 9名 (A) 令和3年4月1日~3月31日祝祭日を除く火水木曜日79日間開催10:00~15:00 (B) 東諸県郡国富町深年周辺の森と川 (C) 7名 | (D) 小学3年~6年生 (E) 240人 (D) 不登校児又は兄弟姉妹と保護者・学校行き渋りの児童、ひとり親世帯・低所得世帯の児童 (E) 延584人 |

(2) その他目的を達成するために必要な事業

なし

| 科 目 | 金 額 | |
|-------------|-----------|------------|
| I 経常収益 | | |
| 1 会費収益 | | |
| 入会金収益 | 6,000 | |
| 正会員費収益 | 18,000 | |
| 賛助会員費収益 | 39,000 | 63,000 |
| 2 受取寄付金 | | |
| 受取寄付金 | 1,956,000 | 1,956,000 |
| 3 補助金・助成金事業 | | |
| 補助金助成金収益 | 7,784,510 | 7,784,510 |
| 4 事業収益 | | |
| 講師謝金収益 | 39,300 | |
| 参加費収益 | 559,500 | |
| 入学金収益 | 90,000 | 688,800 |
| 5 その他収益 | | |
| 持続化給付金 | - | |
| 受取利息 | 13 | 13 |
| 経常収益計 | | 10,492,323 |
| II 経常費用 | | |
| 1 事業費 | | |
| (1)人件費 | | |
| 役員報酬 | - | |
| 非常勤職員給料 | 2,076,700 | |
| 職員賞与 | - | |
| 賞与引当金繰り入れ | - | |
| 非常勤職員給与 | - | |
| 退職給付費用 | - | |
| 法定福利費 | - | |
| 人件費計 | 2,076,700 | |
| (2)その他経費 | | |
| 謝金 | 243,000 | |
| 旅費交通費 | 145,360 | |
| 需用費 | 1,031,396 | |
| 印刷製本費 | 50,830 | |
| 通信運搬費 | 3,656 | |
| 図書研修費 | - | |
| 保険料 | 17,058 | |
| 使用料及び賃借料 | 57,604 | |
| 活動管理費 | 175,200 | |
| 広告宣伝費 | 159,690 | |
| 支払手数料 | 167,475 | |
| 租税公課 | - | |
| 会議費 | 3,066 | |
| 車両燃料費 | 22,530 | |
| その他の経費 | 2,076,865 | |
| 事業費計 | | 4,153,565 |
| 2 管理費 | | |
| 謝金 | 9,000 | |
| 旅費交通費 | 22,700 | |
| 通信運搬費 | 9,040 | |
| 事務用備品費 | - | |
| 事務消耗品費 | 35,729 | |
| 印刷製本費 | 330 | |
| 施設使用料 | 2,300 | |
| 減価償却費 | 43,779 | |
| 保険料 | - | |
| 租税公課 | 1,750 | |
| 支払手数料 | 6,295 | |
| 会議費 | 400 | |
| 広告宣伝費 | 112,238 | |
| 諸会費 | 27,000 | |
| 車両燃料費 | 17,147 | |
| 図書研究費 | 67,550 | |
| 雑費 | - | |
| 管理費計 | 355,258 | 355,258 |
| 経常費用計 | | 4,508,823 |
| 当期経常増減額 | | 5,983,500 |
| 当期正味財産増減額 | | 5,983,500 |
| 前期繰越正味財産額 | | 1,243,088 |
| 次期繰越正味財産額 | | 7,226,588 |

貸借対照表

令和4年 3月31日 現在

(単位:円)

| 科目 | 金額 | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| | | | |
| I 資産の部 | | | |
| 1 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 4,829,403 | | |
| 未収金 | - | | |
| 前払費用 | - | | |
| 棚卸資産 | - | | |
| 流動資産合計 | | 4,829,403 | |
| 2 固定資産 | | | |
| (1) 有形固定資産 | | | |
| 建物 | 1,672,000 | | |
| 建物付属設備 | 792,000 | | |
| 什器備品 | 14,595 | | |
| 有形固定資産計 | 2,478,595 | | |
| (2) 無形固定資産 | | | |
| 無形固定資産計 | | | |
| 固定資産合計 | | 2,478,595 | |
| 資産合計 | | | 7,307,998 |
| II 負債の部 | | | |
| 1 流動負債 | | | |
| 役員借入金 | 0 | | |
| 前受金 | | | |
| 預り金 | 81,410 | | |
| 流動負債合計 | | 81,410 | |
| 2 固定負債 | | | |
| 固定負債合計 | | 0 | |
| 負債合計 | | | 81,410 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 前期繰越正味財産 | | 1,243,088 | |
| 当期正味財産増減額 | | 5,983,500 | |
| 正味財産合計 | | | 7,226,588 |
| 負債及び正味財産合計 | | | 7,307,998 |

特定非営利活動法人ヒミツキチ

財産目録
令和4年 3月31日 現在

(単位:円)

| 科目 | 金額 | |
|----------------|-----------|-----------|
| I 資産の部 | | |
| 1 流動資産 | | |
| 手元現金 | 25,793 | |
| 宮崎銀行普通預金 | 913,440 | |
| 宮崎銀行決済性預金 | 3,890,170 | |
| ゆうちょ銀行普通預金 | - | |
| 未収金 | - | |
| 前払費用 | - | |
| 流動資産合計 | | 4,829,403 |
| 2 固定資産 | | |
| (1) 有形固定資産 | | |
| 建物 | 1,672,000 | |
| 建物付属設備 | 792,000 | |
| 什器備品(ノートパソコン) | 14,595 | |
| 有形固定資産計 | 2,478,595 | |
| (2) 無形固定資産 | | |
| 無形固定資産計 | - | |
| 固定資産計 | | 2,478,595 |
| 資産合計 | | 7,307,998 |
| II 負債の部 | | |
| 1 流動負債 | | |
| 預り金 | 81,410 | |
| 前受金 | - | |
| 前受助成金 | - | |
| 役員借入金 | - | |
| 流動負債計 | | 81,410 |
| 2 固定負債 | | |
| 固定負債計 | | - |
| 負債合計 | | 81,410 |
| 正味財産 | | 7,226,588 |

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、定額法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

| 科目 | 期首取得価額 | 取得 | 減少 | 期末取得価額 | 減価償却累計額 | 期末帳簿価額 |
|--------|---------|-----------|--------|-----------|-----------|-----------|
| 有形固定資産 | | | | | | |
| 建物 | | 1,672,000 | | 1,672,000 | | 1,672,000 |
| 建物付属設備 | | 792,000 | | 792,000 | | 792,000 |
| 什器備品 | 175,118 | | 43,779 | | △ 160,523 | 14,595 |
| 合計 | 175,118 | 2,464,000 | 43,779 | 2,464,000 | △ 160,523 | 2,478,595 |

3. 借入金の増減内訳

(単位：円)

| 科目 | 期首残高 | 当期借入 | 当期返済 | 期首残高 |
|-------|------|------|------|------|
| 役員借入金 | - | 0 | - | 0 |
| 合計 | | | | 0 |